中学生および青少年による地域活動の推進



第3号 2015年9月 **3.3.3.3 Mibu だより**

発行:壬生町教育委員会事務局生涯学習課

〒321-0292 壬生町通町 12-22 TEL 0282-81-1873 / FAX 0282-82-0935 E-mail: gakusyu@town.mibu.tochigi.jp

ふ.る.る Mibu のシンボルマークが決定しました

ふ.る.る Mibu のシンボルマークを募集したところ、39作品の応募がありました。第2回社会教育委員の会議で審査した結果、右の小倉さんの作品がシンボルマークとして選ばれました。

その図案をデジタル化し、本たよりのタイトル左のとおり、ロゴマークとして 決定しました。今後、中学生と青少年による地域活動の広報や啓発等で、本ロゴ マークを活用させていただきます。



小倉早織さん (壬生中 2年)

【応募 39 作品紹介】



ハートふ.る.る 3 days を開催しました

8月4日(火)、5日(水)、6日(木)の3日間、壬 生町保健福祉センターにおいて、町内の中学生と高校生を 対象とした講座「ハートふ.る.る 3days」を開催しました。 3日間で6講座が開かれ、参加したのべ111人の中学生と 高校生は、福祉、子育て、家庭教育、ボランティアに関す ることを学び、未来の自分を見つめていました。















この夏も 壬生町内で多くの中学生と高校生が活躍しました

みぶっ子ドキドキサマーキャンプ小学生支援 7/31(金)~8/2(日)



















[参加した中学生と高校生の声]

- 小学生が楽しそうに活動しているのを見ると、自分もとてもうれしくなった。これからもキャンプのサポー ターとして参加して、いろいろな知識を覚えてがんばりたい。
- 小学生の元気をもらい、3日間楽しむことができました。今年は中高生の人数が少なく、大変でしたが、そ の分たくさん働くことができました。小学生の笑顔が見られてよかったです。来年もまた来ます!!

[中学生、高校生徒ともに活動した大人の方々の声]

小学生の先頭に立って指示するなど、見本となる行動がたくさん見受けられました。子どもたちが楽しくな るように、笑わせるなど、その場を明るく盛り上げてくれて、すごく頼りになりました。

「ポケット」夏まつり中学生スタッフ 8/21(金)



[参加した中学生の声]

地域の人たちが、笑顔で「ありがとう」と言ってくれて、小さい子が「バイバイ」してくれたのがうしかっ た。おかげで、笑顔で取り組むことができた。

[中学生ともに活動した大人の方々の声]

みなさん素直でやさしい笑顔だったので、保護者の方も安心して楽しんでくださったように思います。

ふるさとまつり翌朝清掃ボランティア 8/23(日)











[参加した中学生と高校生の声]

- 思っていたよりもたくさんの方が参加していて、壬生町を大切にしている人が多いと思いました。そのことから、私が大人になったら、このようなボランティアに参加しようと思った。 初めて参加して、ゴミがたくさん落ちていて、びっくりしました。地域の方々の熱心な活動を見て、楽しむ
- だけでなく、その後の行動も大切だと分かりました。